

大会日程 第2日 11月30日 (日) 09:00~17:00

■受付開始 8:30 一般教育棟1階 エントランスホール

■研究発表会

研究発表 Ⅳ	Ⅳ-A (301教室) 司会：高橋美樹	Ⅳ-B (303教室) 司会：土田牧子	Ⅳ-C (大講義室) 司会：マット・ギラン
09:00 09:30	長谷川由依 ⇒32頁 戦前日本における「民謡」 と音声メディアをめぐる一 考察—町田嘉章によるレ コード、ラジオ放送の制作 に焦点を当てて—	前島美保 ⇒36頁 近代以降歌舞伎『芦屋道満 大内鑑』四段目幕明の音楽 演出—「隣り柿の木」をめ ぐって—	【共同発表】 ⇒40頁 前原恵美 (代表) 森田都紀・亀川 徹 (非会 員)・小林慧人 (非会員) 倉島玲央 (非会員) 能管の原材料と製作技術に 関する調査報告
09:35 10:05	山内文登 ⇒33頁 帝國的連環の視座からみた 植民地期朝鮮・台湾のレ コード産業と歌謡	荒野愛子 ⇒37頁 『洋々集』における中ノリ —はずむ拍子、進む位—	
10:10 10:40	丸山洋司 ⇒34頁 民族音楽とラジオFM放送	青木 慧 ⇒38頁 江戸期宿場町の音楽文化を 再考する—文学・絵画史料 をめぐって—	* 10:30終了
10:45 11:15	馬場雄司 ⇒35頁 日本における「ワールド ミュージック」を考える— 岡崎ワールドミュージック フェスタを通して—	森谷理紗 ⇒39頁 「収容所」という異空間の サウンドスケープ—極限下 の文化創造活動—	

■公開講演会・演奏会 (奏楽堂)

12:00	受付開始 (奏楽堂1階ホワイエ)		
12:30 13:50	公開講演会 「伝世する古楽器の保存と活用 —紀州徳川家伝来楽器コレクションを例に—」 講演：日高 薫 (国立歴史民俗博物館) コメンテーター：前原恵美 司 会：高瀬澄子		⇒5頁
14:10 15:30	公開演奏会 「伝世する古楽器の音の再現 —模造復元三線で聴く「北宮十二頌曲」—」 三 線：新垣俊道 (琉球古典音楽野村流保存会師範) 仲村渠達也 (琉球古典音楽野村流音楽協会師範) 島袋奈美 (琉球古典音楽野村流保存会師範) 親川 遥 (琉球古典音楽野村流保存会師範) 胡 弓：森田夏子 (琉球古典音楽野村流保存会師範) 解 説：遠藤美奈		⇒7頁